

日本人女性の自死の社会的要因

さとう るみ
看護学科（公衆衛生看護学） 佐藤 瑠美

- 連絡先 TEL：054-202-2657
E-Mail：ru.sato@u-shizuoka-ken.ac.jp
- ホームページ <https://site-1615963-550-1723.mystrikingly.com/>

キーワード

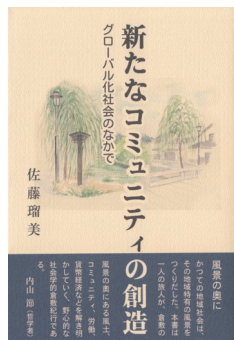
労働，自死，地域社会，マルクス



近年の気候変動による影響や新興感染症流行、外交的緊張の高まりを背景に人間の安全保障の問題は、全ての人びとの高い関心ごとといえるでしょう。これまで、「働くこと」の意味を再考すること、「地域社会とつながること」は伝統的な地域社会の在り方の視点から現代の課題について考えてきました。最近では、コロナ禍で増加に反転した女性の自死の急増を社会の脆弱性の顕れと捉え、その要因の一端を解明することで、人々の安寧な社会づくりに貢献したいと考えています。

著書

- 『3・11後の労働のデザインー表現と労働の関係性を探るー（ディスカヴァー ebook 選書）
ディスカヴァー・トゥエンティワン、2022／双風舎、2014（単著）
『新たなコミュニティの創造ーグローバル化社会のなかでー』、時潮社、2018（単著）
『地域包括支援・総合相談事例集』、第一法規、2007（共著）



アピールポイント

2014年に刊行された『3・11後の労働のデザインー表現と労働の関係性を探るー』が、2022年に“ディスカヴァー ebook 選書”として、出版社ディスカヴァー・トゥエンティワンより出版されました。